

やま ざき くるま あと  
**山 崎 車 跡**

所 在 地 円明寺  
調 査 期 間 平成12年 8 月～10 月  
検 出 遺 構 水路跡

円明寺橋の上流側右岸にありました。江戸時代の記録にも残る水車です。発見された水車跡は、昭和12、13年頃まで精米や製麺に使われていました。水路部分のみの調査となりましたが、導水路の取水の様子や、江戸時代まで遡る水路の作り替えの状況をとらえることができました。



山崎車跡全景



導水路跡

導水路の山側の壁は、自然の段丘崖が利用され、幾重にも打ち込まれた土留めの杭列が確認されました。

川側では杭列に木の枝などを絡ませたしがらみが出土し、本流にしがらみを伸ばして水を堰き入れていた取水の状況をとらえることができました。



導水路のしがらみ